

# 広報 さし

No. 172 .....



'82

# 12-11

編集と発行 佐井村役場 民生相談課  
青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森20番地  
電話 (017538) (代) 2111

10月末現在人口(前月比)

男	2,157	(+ 11)
女	2,130	(+ 2)
計	4,287	(+ 13)
世帯数	1,141	(+ 1)

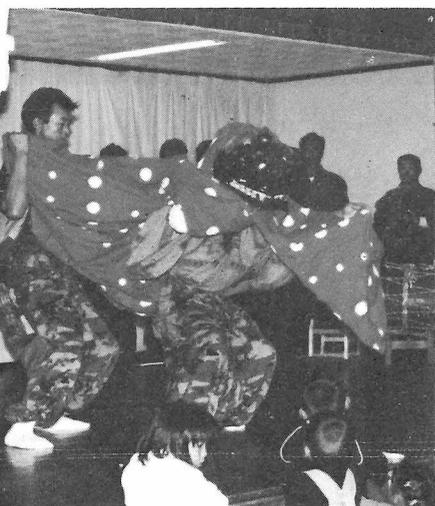
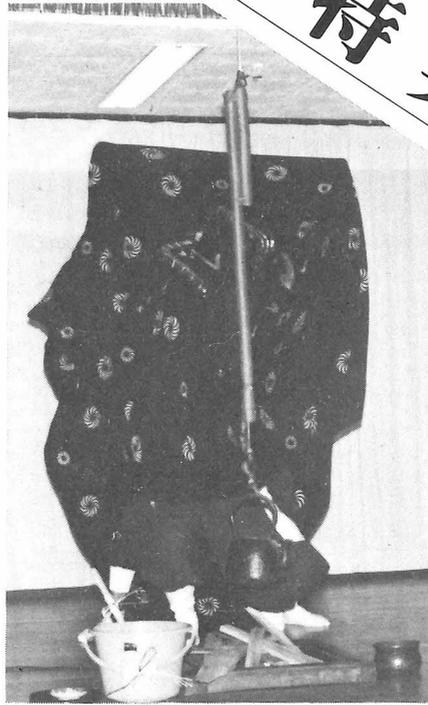


## 福浦歌舞伎

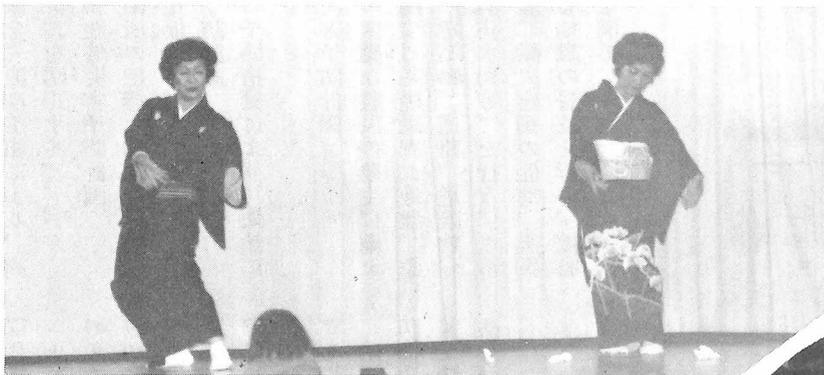
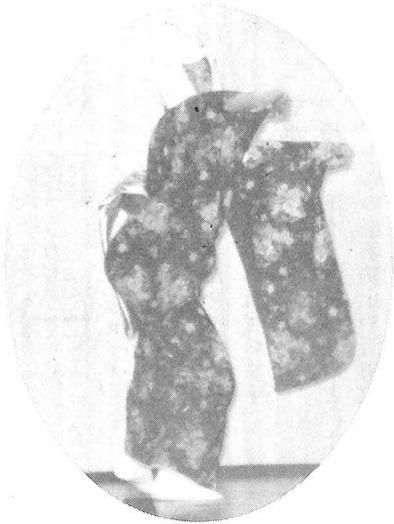
太閤記 天ヶ崎 天光山

# 表会

# 写真特集



# 郷土芸能発



# 佐井村地域防災計画 (一)

去る七月二十三日の長崎集中豪雨と台風十号など、相次ぐ大雨災害は、日本列島に深いツメ跡を残しました。

佐井村でも、五十年七月の大雨災害は、まだ記憶に新しいところです。

佐井村地域防災計画の修正について、さきに本紙上で紹介しましたが、いつやってくるかわからない災害からみなさんの生命と生活を守るための防災計画について、数回に分けてお知らせします。

## 村民の命と生活を 守るために

私たちの住む佐井村は、過去において大なり小なりの災害を被ってきましたが、とりわけ、昭和五十年七月の大雨による大災害は、改めて災害の恐ろしさというものを認識させられました。

いままで佐井村を襲った災害を教訓として、この防災計画では、

①村及び公共団体、その他防災上重要な施設の管理者の処理すべ

き事務または業務。

②災害対策のための組織の編成、動員に関する事。

(予防計画)

③各種災害の予防、資器材の備蓄、防災教育に関する事。

(応急対策計画)

④気象通報の伝達、災害情報の収集伝達、避難、救難、救出、食糧供給、給水、物資供給、保健衛生、輸送、水防、消防その他の災害応急対策に関する事。

(災害復旧計画)

⑤災害復旧対策に関する事。

など防災に関するあらゆる面にわたって検討し、計画されています。

## 災害予防計画

よく「忘れたところに災害がやってくる」と言われます。いざという時に備え、ふだんから防災知識の吸収をはじめ、活動訓練、防災施設の整備点検などしておくことは、被害を最小限にとどめる最も大切なことです。

そのため、この計画では、各種



50年7月大雨災害 (古佐井橋)



50年7月大雨災害 (大佐井仲町)

の災害に備えるためのさまざまな予防計画が定められています。

▽水害予防計画

治山、治水、砂防事業などにより、土砂の崩壊防止や河川改修を図る。河川では、古佐井川が重点課題。

▽雪害予防計画

交通確保、通信電力対策、建築物の雪害対策。

▽高潮、津波災害予防計画

海岸保全、漁港整備により、高潮津波災害を防止する。  
▽急傾斜地等災害予防計画  
危険箇所の把握と周知、危険区域の指定促進等。

▽火災予防計画

各種の予防措置により、未然に防止する。

▽地震災害予防計画

予知の困難な震災の発生に備え地震に関する基礎調査(地盤、急傾斜地、建築物、道路、危険物、橋梁、消防水利等)を行う。さらに、耐震、耐火建築の促進、震災に対する知識の普及を行い、被害の軽減を図る。

▽危険物等災害予防計画

火薬類、石油類、毒物、劇物等の危険物施設に対し、防災対策を適切に行うよう指導し、災害の発生を防ぐ。

▽防災知識の普及計画

▽防災訓練計画

▽林野火災予防計画

▽その他

防災資器材等の整備、備蓄計画  
防災パトロール計画、電力施設災害予防計画、電気通信施設災害予防計画、風害予防計画。

# 幻の佐井遊女 お玉

## (第三回)

佐井村中央公民館長補佐

### 大石 健次郎

#### 三戸家文書のお玉たち

第二回目の文に続いて、お玉とかのえ子が登場する。次はその原文を若干読みやすくする。

『安政四年春より アメリカ官

人ライシ浄玄寺止宿いたし……同人より願によって 大町九左衛門娘たまと申す女 山上金印太夫と申こと勤女にまかり在可所 安政五年正月十日 右ライシ方へ目かけ(妾)にもて(持って) もつとも年中勤金百三十両の由 この内七捨両は内金 拝借の由承り申し候

しかるに右女子縁に付 五月頃 帰宅いたし 右代りとして てんぶらや(てんぶら屋)の加ノ江子(かのえ子)と申す女まかり出で申し候

右ライシ召仕フレタなる異人こ

れあり この者へは因印売女みさと申す女まかり出る。

それより追々心安らか相成り 異人水夫の者まで勝手をもつて 売女相手いたし 様々相成り ともとも売女は夜の代——(略)』

右が、佐井遊女お玉と、佐井てんぶら屋の、かのえ子という女のことである——といわれてきたものである。

「浄玄寺」「大町九左衛門」「娘たま」「山上八丈印」「てんぶらやの加ノ江子」などの、固有名詞が、浄玄寺→浄信寺、大町→古佐井大町と、考えられて読み違えられたものだろう。

もつとも、佐井の三戸氏の書いたものであるため、「佐井での事件」という先入観念にとらわれてしまったらしい。

そして、次々と掘げられて、書かれ、華々しく、佐井遊女がデビ

ューしてゆくのである。果ては、「佐井の唐人お吉」として、遊女お玉は有名になってしまった。

文書を読みつきしてゆくと、黒船来港も、お玉も、みな対岸の函館での事件であることが明白である。文書にはこれを示している。

『アメリカ菊屋休息所 安政五年六月頃より ふすんにかかり 安政六未年正月 弥々出来に相成』 『山上木戸門堀垣右同年九月出来』 『菊屋すまひがへ見世張 戊安政五年春中より被仰付追々ふすんに相かかり てんぶらや二限り早速ふすん出来 同年九月女郎見せはり致し 外菊屋八己安政六未年二月朔日より一流見せはり』

『己安政六未年二月一日開店

箱館 女郎直段付

一金 壹分 極女 壹人

但し昼之分明六ツ時より暮六ツ迄

夜之分暮六ツより明六ツ時迄

壹々四百文 揚代

貳百文 菊屋物せん

百文 文 会所礼金』

これらの菊屋は、第二回目の黒船来港の稿にみられる「中にも困る者は、菊屋方売女なり」の、当時の函館の遊女屋である。また「山

上」や「大町」も函館の歓楽街であった。したがって、佐井には関係のないものである。

函館有数の女郎屋菊屋より、早々と、てんぶら屋は改築許可が下りて、一足お先に御免とばかり、開店をしている。

このことは、同店から、かのえ子がライス(三戸文書のライシ)へ出勤？したことの代償であろう。まさに、「女の髪の毛は象をもつなく」威力である。

ある本の『てんぶらやのかのえ子は立直った恵れた、佐井娘』ではなかったのである。

古佐井浄信寺に、アメリカのライス一行が止宿し、米艦船や、その他の外国船が出入した記録は、今のところ見つからない。

当時の安政五年、六年の古佐井浄信寺は、かなり小規模で、幕府指定の外人止宿所などには、不適であったと思う。

ライスが止宿していたら、寺の規模もずっと大きく、当時の遺物も残され、また、村内にも、特異な社会事件として、今日までに伝わるものが、いくつかある筈だが、それらの痕跡は全くない。

それでは、果して、遊女お玉は実在した女性であるのか、第四回でそれを述べて完結したい。

以上

## 献血者へのメッセージ

### ○患者さんから一言

献血者の皆様に心から厚く御礼申し上げます。おかげさまで手術も無事成功致しました。ありがとうございました。

献血者の御協力のためものと感謝致しております。

患者さんの住所氏名

佐井村福浦 田中 条三郎

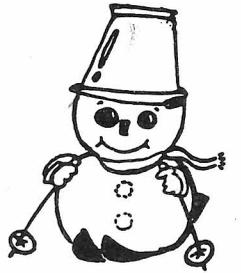
血液型 ○型

御家族の氏名 田中 しま

### ○御家族から一言

本人共々心から厚く御礼申し上げます。おかげさまをもちまして、無事退院の運びとなりました事も

# 正しく使って 暖い冬を



本格的な冬を迎え、家庭ではストーブなどの暖房器具を使うことが多くなります。

なかでも、石油ストーブは操作が簡単なうえに経済的ということがよく使われます。しかし、取り扱い方をひとつ間違えると屋内で使うだけに、思わぬ大火につながります。

そこで、石油ストーブによる火災を防ぐため、次のような点に注意しましょう。

### ①置き場所

ふすまやカーテンの近くで使わない。周りはいつても整理整頓しておく。

### ②点火する前

給油口やカートリッジ式タンクのみが完全に締まっているかなど、確認してから火をつける。傾くと火の消える装置（対震自動消火装置）などの点検と整備は専門家に頼む。

### ③火のついているとき

使用中は、長い時間そばを離れないようにする。部屋を留守にするときは、火の消えていることを必ず確認する。燃料の補給は火を消してからにする。

### ④灯油の保管

必要以上に買いだめしない。熱に弱いポリタンクは使わず、なるべく金属缶に入れる。日の当たらない壁ぎわに置く。日の当たる場所に置くときは、トタン板やベニヤ板でおおう。

## 戸籍の窓口

### ◎お誕生おめでとう

十月二十八日現在

- 西村 修一(雄幸) 大佐井
- 北野 達宣(友宣) 大佐井
- 内藤 絵理(誠) 福浦
- 館脇 恵美(敏一) 矢越
- 山本 妙子(美吉) 中道
- 山崎 英臣(英明) 大佐井
- 三戸 亮介(斗武) 大佐井
- 蒔田 章通(正利) 古佐井
- 田中英津子(良美) 原田
- 越膳 理恵(定春) 福浦
- 下斗米 満(聖紀) 原田
- 奥本 大嗣(法幸) 大佐井
- 七戸宗一郎(宗徳) 矢越
- 石沢征二郎(完二) 古佐井
- 宮川 修治(修) 大佐井
- 石戸 里美(守) 中道

### ◎ご結婚おめでとう

- 佐藤 光好 原田
- 植野 順子 仙台市
- 太田 貴夫 江別市
- 松谷 直子 大佐井
- 千葉 悦治 大佐井
- 篠崎 恭子 松前町
- 斉藤 一男 古佐井
- 片桐 葉子 新得町
- 白濱 成人 東通村
- 荒川 ふさ子 大佐井
- 金谷 敏彦 大佐井
- 荒谷 秀子 野辺地町
- 小川 勝将 横浜市
- 佐賀 信子 古佐井
- 松岡 正祐 確井町
- 長後 美保子 古佐井
- 木村 善彦 むつ市
- 石戸 美穂子 古佐井
- 熊谷 謙 大間町
- 田中 小よ 磯谷

アパート、マンションなどのベランダに灯油を置くときは、以上のことを特に心掛けてください。

このような、日常的な配慮が石油ストーブによる火災を防ぎます。正しい取り扱いで、冬を暖かく過ごしましょう。

- 渡邊 康雄 宇都宮市
- 松谷 和子 大佐井
- 長島 聖治 大佐井
- 大串 小夜子 外海町
- 松谷 志郎 大佐井
- 伊藤 芳恵 東京都
- 渡辺 正利 古佐井
- 小武海 幸子 稚内市
- 岩間 好美 八戸市
- 大堀 玲子 古佐井
- 奥本 国弘 大佐井
- 幸田 文江 新座市
- 横浜 章 磯谷
- 横浜 勝子 東京都
- 伊勢田 徹 東通村
- 工藤 昭子 川目
- 野中 美津也 大畑町
- 金沢 恵利子 原田
- 館脇 秀章 矢越
- 紀伊 美雪 古佐井
- 内藤 司 福浦
- 宮野 真紀子 大佐井
- 増田 吉彦 深浦町
- 加藤 美子 原田
- 川越 智哉 八幡堂
- 佐々木 伸子 青森市
- 竹内 睦則 牛滝
- 橋本 秀子 甲南町
- 久慈 春夫 青森市
- 川岸 道子 古佐井
- 鍵和田 明子 松田町
- 奥本 統子 大佐井
- 柳田 功子 大佐井
- 川原 弘子 東通村

### ◎おくやみ申し上げます

- 川岸 幸喜(鐵男) 原田
- 鹿島すゑの(鐵男) 原田
- 瀬原 仁助(禎) 大佐井
- 田名部勇三(茂) 古佐井
- 田中 豊作(岩男) 原田
- 三川幸之吉(草薙茂夫) 大佐井



## 火事、緊急の場合は

# 119番へ

サイレンの試験は毎月1日、15日(正午)

佐井消防分署 ☎2266